

輝く未来へ今、袋井が動き出す！～挑戦するDNAを呼び起こせ～

発行日：平成31年4月10日
発行：袋井市総合戦略室



ラグビーワールドカップ2019™

袋井市 プロジェクション マッピング

Projection Mapping

2019 3.15(金)/16(土)/17(日)

JR愛野駅南口前 18:30 START (~21:00)



大会公式マスコット「レンジー」

駅前広場の巨大モニュメントが
ラグビーワールドカップ2019™の広告塔に…

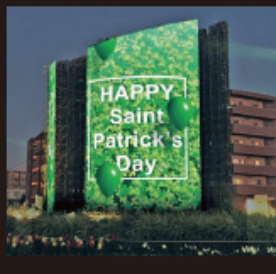
【テーマ】ラグビーワールドカップ2019™小笠山総合運動公園エコパスタジアム

2019年9月いよいよ開幕するラグビーワールドカップ2019™日本大会。試合会場の1つである小笠山総合運動公園エコパスタジアムでは、日本代表戦を含む8か国の4試合が開催されます。スタジアム最寄り駅のJR愛野駅南口前でプロジェクション・マッピングを行い、大会開催に向けた機運を盛り上げます。TM©RWCL2015

同時投影：袋井市とアイルランドとの交流

袋井市とアイルランドとの交流をテーマとした映像も投影します。

袋井市は2020年東京オリンピックにおいて、アイルランド選手団のベースキャンプ地に決定しています。同国のシンボルカラーの緑色を基調とした映像で、2か国の交流に向けた機運を盛り上げます。



エコパ試合、映像で盛り上げ



モニュメントに投影されたプロジェクションマッピング
＝15日夜、袋井市のJR愛野駅前

ラグビー!
W杯

9月開幕

開幕が迫るラグビーワールドカップ(W杯)日本大会に向けて機運を盛り上げようと、袋井市は17日まで、エコパスタジアム最寄りのJR愛野駅南口でW杯にちなんだプロジェクションマッピングを実施している。

あすまで愛野駅前 選手プレーやファン応援

エコパスタジアムで試合を行う8カ国の選手がプレーする様子や応援で盛り上がるファンなどをまとめた動画に加えて、2020年東京五輪で同市をベースキャンプ地にするアイルランドとの交流をテーマにした映像を駅前のモニュメントに投影している。市はプロジェクションマッピングを通じて、市民らが撮影した動画や写真が会員制交流サイト(SNS)で拡散されることを狙う。

投影が始まった15日夜、駅南口ではオープニングセレモニーが開かれ、集まった市民ら100人以上がカウントダウンを行った。17日までの午後6時半から9時の間、繰り返し投影される。